

2017 →

第四世代のエール学園の理念

創立から50年の月日が流れ、その間約10万人の若者が輝かしい未来へと歩んでいくのを支えてまいりました。進学教育、職業教育を受けた卒業生たちは、さまざまな分野のプロフェッショナルとして社会で活躍しています。難波高等経理学院からスタートしたエール学園は、真の国際人を育成するという大きな目標のもとで時代の流れをいち早く読み取り、社会の要請に応えるため教育理念や指導法を柔軟に変化させてきました。本学園が次のステップへ進もうとしている今、新時代にふさわしい第四世代の理念を策定し、より一層優秀な人材の育成に励んでまいります。

エール学園 50年計画 (2017年～2067年)

2017年～2027年

専門職大学となり、各国のトップレベルの大学と提携

2027年～2037年

日本語ネット教育・ネット試験事業の研究を深め世界一となる

2037年～2047年

エールのメンタリングの研究を深め世界に普及

2047年～2057年

エールのビジネスインターンシップを世界で実践

2057年～2067年

アジア・アフリカ・ヨーロッパ・北アメリカ・南アメリカで

日本語分野・メンタリング分野・実践ビジネス分野でネットとリアルの大学をつくる

第四世代のミッション (2017年～)

基本理念

Mission

世界を意識したミッション

国境を越えて学ぶ人々が夢を実現し、平和の使者となり、世界で活躍できるグローバル人材を育成する

Vision

地域を意識したビジョン

学ぶことによって人々が互いに高めあって、多文化共生の地域づくりに貢献する学園となる

Value

新価値創造を意識したバリュー

「なりたい自分、つくす自分」という価値を大切にしながら新しい価値を創造する

Value 1: 「なりたい自分の実践=与えられた人生の役割に生きる」

目的: 与えられた人生の役割に生きるために、自分の強みを把握して意欲を高める。

成果目標: 学生の与えられた人生の役割を果たすために心から納得できる進路を選択できるようにする。

組織の行動指針: 行力…学生の与えられた人生の役割を実践するため、集めた進路情報を分析し、繰り返し学習し、自然に行動できるレベルまで高める。

知力…学生の与えられた人生の役割を実践するために進路情報を収集し、その学習に努めて仕組みをつくる。

感力…学生の与えられた人生の役割を実践するために進路選択の感性を磨く。

活力…学生の与えられた人生の役割を果たすために納得できる進路の選択を覚悟できるようにする。

場力…学生の与えられた人生の役割を果たすために進路先までの環境を整える。

Value 2: 「つくす自分の実践=グローバルな世界で人のために支援できる人材となる」

目的: グローバルな世界で自分の強みを活かして、他者支援できる人材となって意欲を高める。

成果目標: グローバルな世界で学園の組織の強みを活かして、顧客との関係性を豊かにする。

組織の行動指針: 行力…グローバルな世界で顧客にメリットある仕組みを、繰り返し活用して定着させる。

知力…グローバルな世界で顧客に価値のある情報を集め、それを体系化し、仕組みまで仕上げる。
感力…グローバルな世界で学園の組織の強みによって、顧客との関係性が一層深まり豊かになるようにする。

活力…グローバルな世界で組織の強みを深めることによって顧客の強みが一層深まるようにする。

場力…グローバルな世界で学園の組織の強みを整理して、顧客価値を提供できる環境を整える。